

実績に基づく実例をベースにした「ソフトの省エネ改善」手法を解説



ビル建物の“省エネチューニング”実務

講座のねらい

理論や試算に拘泥せず「実際にどうやってビルの省エネを進めるべきか」に注力した講座

現実のビル建物を直視し「自前の調整(ソフトの改善)」による省エネ可能性の検討・実施・実務的な対応を一括りにした手法の一種が“省エネチューニング”。

本講座では、エネルギー管理の重要性を認識しつつ、ビル建物における省エネチューニング項目(主として空調設備)をどう選定し、その効果をどう確認するのかといった、設備の運用の仕方を改善なしに省エネ対策を立案・実施しやすくするためのテクニックをご紹介します。

カリキュラム

1. 省エネチューニング総論
2. 省エネチューニングの可能性検討法
 - ・ 項目選定表
 - ・ 一次、二次選定とその判定方法
 - ・ 項目の素案に対する可能性分析 等
3. 省エネチューニングの実施法
 - ・ 実施項目の決定 ・ 具体的な実施手順
 - ・ 実施事例解説
4. 省エネチューニングの実務
 - ・ 年度目標の設定 ・ エネルギー消費実態の整理手順
 - ・ 様々な項目の選定法
 - ・ 効果測定計画の立案、実施、評価
 - ・ エネルギー管理の継続方法 等

(→質疑応答・終了)